



NEWS RELEASE

2025年2月7日

松竹株式会社

松竹は、中央区・日本板硝子と 「災害情報の発信等に関する協定」を締結しました

松竹株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 社長執行役員：高橋 敏弘、以下「松竹」）は、東京都中央区（区長：山本 泰人、以下「中央区」）及び、日本板硝子株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長兼 CEO：細沼 宗浩、以下「NSG」）と、松竹が保有する銀座松竹スクエア（築地松竹ビル）において、松竹とNSGが運営する透明LEDビジョン「東銀座スクエアビジョン」を通じて行う、中央区の災害情報の発信等に関する取り組みに関して、協定を締結したことをお知らせします。

記

1. 協定締結日

2025年2月7日(金)

2. 協定書の目的

この協定は、「東銀座スクエアビジョン」を通じて行う災害情報の発信及び防災対策の普及・啓発（以下「災害情報の発信等」という。）に関して、必要な事項を定め、区民、在勤者及び来街者（以下「区民等」という。）へ情報発信を行うことにより、区民等の安全・安心に寄与することを目的とする。

3. 協定書の概要

災害、若しくは区民等の生活に影響を与える緊急事態が発生した場合、又はそれらが発生する恐れがある場合に、中央区は、NSG・松竹に対して、災害情報の発信等を要請することができる。

また、中央区・NSG・松竹は、平時から情報交換や、東銀座スクエアビジョンにおける、普及・啓発映像の発信などを通じて、相互に協力し、災害に備えるものとする。



「東銀座スクエアビジョン」イメージ

■銀座松竹スクエアについて

- 住所：東京都中央区築地 1 丁目 13-1
- 日比谷線・都営浅草線「東銀座」駅 徒歩 2 分
- URL：<https://www.shochiku.co.jp/city/estate/ginza-shochikusquare/>



松竹株式会社について

松竹株式会社は、映像事業、演劇事業、不動産事業、その他事業の4つの事業を柱とする、総合エンタテインメント企業です。1895(明治28)年の創業以来、あらゆるコンテンツを通じて、一人でも多くのお客さまに「夢」と「感動」をお届けするべく文化の継承と創造を使命に取り組んできました。これからも時代のニーズをとらえ、常に挑戦を続け、日本にとどまらず世界文化に貢献する企業を目指します。

NSGグループ（日本板硝子株式会社およびそのグループ会社）について

NSGグループは、建築および自動車用ガラスとクリエイティブ・テクノロジー分野で事業を展開する世界最大のガラスメーカーのひとつです。建築用ガラス事業は、各種建築用ガラス、太陽電池パネル用ガラス等を製造・販売しています。自動車用ガラス事業は、新車用（OE）ガラスや補修用（AGR）ガラスの分野で事業を展開しています。クリエイティブ・テクノロジー事業の主要製品は、プリンターやスキャナーに用いられるレンズ、タイミングベルトの補強材であるグラスコードを中心とした特殊ガラス繊維やガラスフレック、およびファインガラスです。<https://www.nsg.co.jp>

<本件に関するお問い合わせ先>

松竹株式会社 不動産本部 価値創造推進室
東京都中央区築地 4-1-1 東劇ビル TEL：03-5550-1559